

新幸袋交流センター整備の経緯

平成29年	10月6日	幸袋まちまちづくり協議会から飯塚市長へ「幸袋防災交流センターの建設について」の要望書が提出。要望書には目尾地区での建設要望が記載。
令和元年	5月20日	幸袋交流センター建設工事等設計業務委託締結
	6月3日	目尾地内確定測量業務委託締結
	6月7日	幸袋交流センター施設整備に伴う周辺家屋等事前調査業務委託締結
	6月11日	幸袋交流センター等整備工事測量設計業務委託締結
	7月22日	第1回幸袋交流センター建設ワーキング
	8月26日	第2回幸袋交流センター建設ワーキング
	9月20日	第3回幸袋交流センター建設ワーキング
	10月28日	幸袋交流センター建設工事地盤調査業務委託締結
	11月20日	第4回幸袋交流センター建設ワーキング
	令和2年	6月9日
6月18日		幸袋交流センター施設整備に伴う周辺家屋等事前調査業務委託締結
6月26日		第5回幸袋交流センター建設ワーキング
10月6日		旧目尾小学校解体（その3）工事締結
令和3年	5月21日	幸袋交流センター南側擁壁改良工事締結
	9月27日	幸袋交流センター建設工事締結
	10月18日	幸袋交流センター建設工事監理業務委託締結
	10月19日	幸袋交流センター建設（空調設備）工事締結 幸袋交流センター建設（給排水衛生設備）工事締結
	10月25日	幸袋交流センター建設（電気設備）工事締結
令和4年	8月12日	幸袋交流センター外構工事締結
	11月22日	幸袋交流センター外柵工事締結
	12月26日	幸袋交流センター舗装工事締結
令和5年	3月25日	幸袋交流センター開館式典
	4月1日	幸袋交流センター開館



旧幸袋交流センターは昭和47年3月に建設以来、幸袋地区の皆さまの交流や学習の場として親しまれておりましたが、老朽化が顕著であることに加え、耐久基準も満たしていないことが課題となっておりました。

これらの課題を解消し、今後も幸袋地区の交流拠点として中心的役割を担うため、敷地及び建物の拡充を図り、皆様に安心してご利用いただけるよう、新幸袋交流センターを整備しました。

新幸袋交流センターの特徴

- ☆幅広い年代の利用や避難所対応を考慮した多目的な設計
- ☆省エネに配慮した設備
- ☆ガラス張りで光がたくさん入る明るい施設
- ☆駐車場スペースの拡大（旧交流センター比）

名称：飯塚市幸袋交流センター	駐車台数：約130台
所在地：飯塚市目尾1020番地1	休館日：第1・3日曜日
構造：鉄筋コンクリート造2階建	TEL/FAX：0948-22-1189
面積：建築 528.74㎡ 延床 980.97㎡	メールアドレス： ku-kouryucen@city.iizuka.lg.jp



飯塚市市民協働部まちづくり推進課
〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5番5号
TEL 0948-22-5500 / FAX 0948-21-2066
✉ machizukuri@city.iizuka.lg.jp

令和5年3月作成

